

4 大和ものがたり

月号

ASA大和北部
高木2-101-6
Tel: 042-561-3039

ASA大和南部
立野3-572-2
Tel: 042-563-7719

東大和市郷土かるた

令和6年度に東大和市立第八小学校の4年3組が総合的な学習の時間に、東大和市の魅力を伝えようと「東大和市郷土かるた」を作りました。

作成するにあたり、日本かるた協会の協力を得たり、作製費用はクラウドファンディングを利用したりと、子供たち一人一人が率先して取り組みました。

そこで今回は「東大和市郷土かるた」について、東大和市立第八小学校4年3組の令和6年度の担任で、現・日の出町立大久野小学校副校長の山崎怜先生にお話を伺いました。



東大和市郷土かるたとは？

東大和市の魅力を45こ集め、それをかるたにしたものです。かるたを使って遊ぶなかで、東大和市の魅力を再発見していただきたいと思っています。

きょうを教えてください。

総合的な学習の時間の内容を話し合っている場面で、三菱UFJ不動産のホームページで公表されている「自治体別住みやすさランキング」をきっかけに話が始まりました。

自治体別住みやすさランキングを見て、東大和市の順位にびっくり。

「東大和市ってものすごくいいところだよね？」と「ランキングを上げたところを知らないんじゃないかな」という思いや意見が出ました。そこで、「私たちができることは？」と話が進んでいきました。

反響はいかがですか。
クラウドファンディングは、3日間で目標金額の35万円を上回ることができたので、反響はあったのかと思います。

制作のエピソードを教えてください。

とにかく子供たちもよく頑張りました。多くの地域の皆様や各所様々な関係の皆様にご協力をいただきました。無事に完成、発送することができました。制作する上で、うまべえのロゴや東大和市のロゴを仕様するために、申請書を市役所に持っていくことや自分たちの調べた内容が本当に合っているのかを確かめていただくことなど、市役所の皆様を中心に多くの方に助け



字で始めてはどうか。」「辞書を使うとたくさん言葉が出てくるよ。」など試行錯誤しながら、45音(50音)が重なることなく、かるた(俳句)を完成させることができました。

ふたつ目は、魅力の説明ページ(取り札の裏)作成です。人に魅力を伝える時の文章の書き方に苦労をしていました。何度も何度も書いては書き直し、担当がチェックして、市の方にもチェックしてもらってと、間違いが伝わるようにと一番時間をかけて取り組みました。この説明ページがなかったら、もしかしたら、ここまで話題にならなかったのかもしれない。このかるたの魅力は、なんと言っても説明ページです。

裏面へ続く



4 大和ものがたり

月号

ASA大和北部
高木2-101-6
Tel: 042-561-3039

ASA大和南部
立野3-572-2
Tel: 042-563-7719

東大和市郷土かるた

表面から続く

子供たちの声を
聞かせてください。

学んだことは、相手方に東大和市の魅力を知ってもらうには、思ったよりも大変なことがたくさんあるということです。気持ちや伝えたいことが、この活動を通して一生懸命にがんばらないと、こんなすごいこと、いけないということ、なんだと思いましたが、クラス皆で協力したことで、相手のことをよく考えてやることを、絵札を描くことで、つてもらうために、これが楽しかったし、これらのことを必ず思い通りにできたときは、ながら、活動を進めてうれしかったからです。きました。

(荒川さん) 楽しかったことは、



絵札と読み札を作るときです。私は、狭山神社の絵札と読み札を担当しました。最初は、うまくできるか自信がなかったけれど、友達からアドバイスをもらうことができました。

他には、上手だねとほめてくれる友達もいました。そのため、順調に進めることができました。

(30代)

この度は立派なかるたをどうもありがとうございました。郷土かるた、素敵なアイデアですね。家族で楽しかったです。読み札・取り札共にとても上手に作られていて、生徒さん達の頑張りが感じました。

「協力する力」「企画力」の4つです。自分たちで「東大和市の魅力をアップ」させるために、「かるたプロジェクト」を企画し、皆で協力して何度も何度も話し合い、お金を集めてかるたを製品化し、多くの教育施設に届ける所まで、しっかりとやり遂げることができました。

また、「主体的に活動する」とはこのようになことだろうとしみじみと感じたところです。そして、「主体的」(本気)に取り組んだものは、彼らの思い出(力)となり、今後の人生に必ず役立つものになると感じています。

お店にたくさん物が売られているけど、商品にするまでこんなに苦労するんだなと思いました。たくさんの人たちに東大和市の魅力を教えてもらって、かるたができたので良かったです。かるたの絵をかくのが楽しかったです。

(金澤さん) 読んでいただくために、

とてもためになるかるただと思います。先生方のご指導がすごかったと思います。まだ子供たちが小さいので、ひらがなが読めるようになって遊べる日が楽しみです。

この度は立派なかるたをどうもありがとうございました。郷土かるた、素敵なアイデアですね。家族で楽しかったです。読み札・取り札共にとても上手に作られていて、生徒さん達の頑張りが感じました。

「協力する力」「企画力」の4つです。自分たちで「東大和市の魅力をアップ」させるために、「かるたプロジェクト」を企画し、皆で協力して何度も何度も話し合い、お金を集めてかるたを製品化し、多くの教育施設に届ける所まで、しっかりとやり遂げることができました。

また、「主体的に活動する」とはこのようになことだろうとしみじみと感じたところです。そして、「主体的」(本気)に取り組んだものは、彼らの思い出(力)となり、今後の人生に必ず役立つものになると感じています。

お店にたくさん物が売られているけど、商品にするまでこんなに苦労するんだなと思いました。たくさんの人たちに東大和市の魅力を教えてもらって、かるたができたので良かったです。かるたの絵をかくのが楽しかったです。

とてもためになるかるただと思います。先生方のご指導がすごかったと思います。まだ子供たちが小さいので、ひらがなが読めるようになって遊べる日が楽しみです。

この度は立派なかるたをどうもありがとうございました。郷土かるた、素敵なアイデアですね。家族で楽しかったです。読み札・取り札共にとても上手に作られていて、生徒さん達の頑張りが感じました。

「協力する力」「企画力」の4つです。自分たちで「東大和市の魅力をアップ」させるために、「かるたプロジェクト」を企画し、皆で協力して何度も何度も話し合い、お金を集めてかるたを製品化し、多くの教育施設に届ける所まで、しっかりとやり遂げることができました。

社会福祉協議会から

災害ボランティアセンター設置・運営訓練
参加者を募集します。

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を行います。災害ボランティアセンターの役割についてお伝えするとともに、実際に災害時にどのようなボランティア活動が行われているのかを体験していただく訓練です。ぜひご参加ください。

◆日時 令和7年6月14日(土) 13時～16時30分

◆会場 東大和市市民会館ハミングホール

◆対象者 災害ボランティアに関心のある方

◆参加費 無料

◆定員 50名

◆申込締切 令和7年5月23日(金)

※申込・問合せ

二次元コードの申込みフォームまたは電話で申込みください。

東大和ボランティア・市民活動センター

【問合せ】042-564-0035



申込みフォーム



事前視聴動画
二次元コード

編集後記

者の心を温かく包み込みます。

学びとは、夢を描き、

世界を動かす力。

この輝きを生み出した子どもたちに、心から拍手を贈ります。

未来を照らすのは、

まさにこの小さな希望の灯たち。

一枚一枚に込められた思いと願いが、見る

ASA大和南部 奥田

謝を申し上げます。